

シラネデンタルフェア 2022 開催レポート

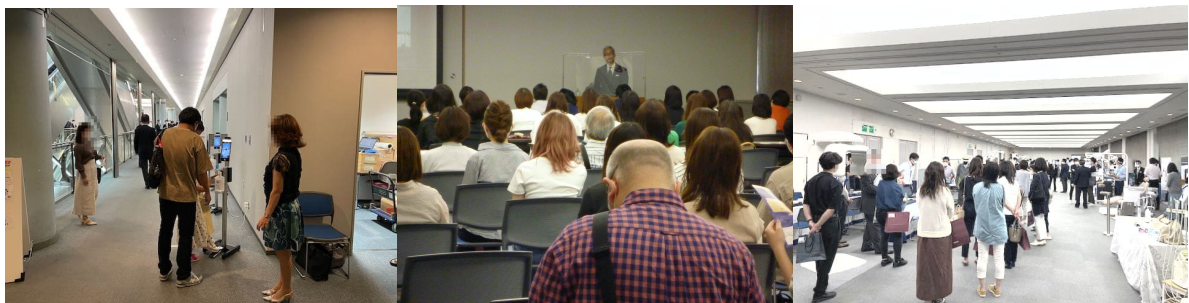
2022年6月11日(土)、12日(日)と名古屋国際会議場にて開催したシラネデンタルフェア 2022の概要レポートをさせていただきます。コロナ禍で2020年、2021年は実地での開催を企画しながらも実施できていませんでしたが、3年ぶりに実地での大型フェア開催となりました。

感染予防のため、時間ごとに定員を設けての事前日時予約制開催でしたが、来場者数は745名(歯科医師442名、歯科技工士38名、歯科衛生士・歯科助手209名、同伴者56名)と多くの来場者様で賑わい、盛大なフェアを開催できました。これもひとえに、多くのご来場頂いた皆様と、ご講演頂いた講師の皆様、御出展頂いた皆様といった皆様のおかげと大変感謝しており、この場を借りて、厚く御礼申し上げます。



中部地区では2020年2月の中部日本デンタルショー以降、2年以上も大型のデンタルショーが開催されていませんでしたが、その間に出た多くの新製品等が大きな注目を集めていました。

保険適用範囲拡大や金属価格高騰、生産性改善で大きな注目を浴びる各社『口腔内スキャナーやCAD/CAM、3Dプリンタなどのデジタル技工機器』、実地で確認したい『各種マイクロスコープ』『ルーペ』『ユニット』、『各社値上げ前製品』、感染予防関連製品、口腔機能低下症対策製品、便利な新歯科材料、歯科器材など幅広い製品が注目を集めていました。



コロナ禍にて、感染予防策の徹底で、毎時間毎に定員を定めた日時予約制や、参加者の事前バーコード登録、出展者のフェイスシールド・マスク着用の徹底、通路スペースを広めの確保、同線分離、体温測定や、アルコール消毒、入場前消毒、換気など、コロナ禍でもできる限りの感染予防体制で実施しております。

次頁以降で会場各ブースでの面白かった情報や製品などを紹介させていただきます。気になる製品等がございましたら、お気軽に弊社営業マンへお声掛けください。

- P3 ①ヨシダ
- P4 ②GC
- P5 ③オサダ
- P6 ④モリタ
- P7 ⑤タカラベルモント
- P8 ⑥デンツプライシロナ
- P9 ⑦カボデンタルシステムズ／カボデンタルシステムズジャパン
- P10 ⑧朝日レントゲン工業
- P11 ⑨松風
- P12 ⑩ナカニシ ⑪白水貿易
- P13 ⑫3M ⑬トクヤマ
- P14 ⑭ウルトラデント
- P15 ⑮東京技研 ⑯プレミアムプラスジャパン
- P16 ⑰イボクラ / クルツアー
- P17 ⑱タスク / ヒューフレディ
- P18 ⑲ムラカミ / サンスター
- P19 ⑳東海歯科器材 / MTG
- P20 特集① 骨太の方針 2022 歯科界注目事項
- P22 特集② SRP に自信がある方、手を上げてください！
- P24 特集③ 金属価格の高騰と、CAD/CAM・デジタルデンティストリーの進展
- P26 最後に…

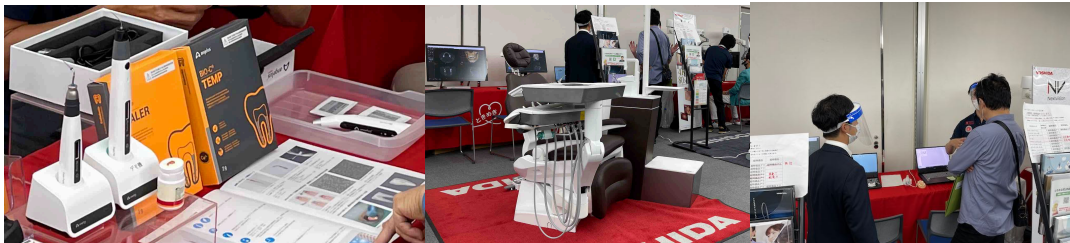
日頃から地域の方々の健康のためにご活躍されている歯科医療従事者の皆様に『素敵な情報や製品との出会い』があり、皆様の毎日の御診療が「より安全に、より安心に」なることを、願っております。

*価格表示は税抜で本レポートは統一させていただきますがご容赦ください。

① ヨシダ



今回、特に多くの来場者で賑わったヨシダブース。まず注目を浴びたのが2台展示された『ネクストビジョン』です。通常マイクロSCOPEで最大倍率は20倍程度の製品がほとんどですが、本製品は最大80倍もの画像確認ができ、ワーキングディスタンスが30～50cmで、オートフォーカス機能もあり、ピントも簡単に合わせやすく、明るく鮮明な拡大術野を確認できます。視度調整も、特殊トレーニングも不要で使いやすいことが大きな利点で「本当に使いやすいね」とフェア当日での即決ご発注もあるなど、体感に順番待ちが出てしまうほど盛況でした。また、20cm-45cmの広いいフォーカスレンジで電磁ロック、電動フォーカス、フットフォーカスなども備えたマイクロSCOPE『アレグラ 330』も展示され、実機に触らないと「良さ」がわからないマイクロに大きな注目が集まっていました。ヨシダのマイクロは定価159万円～980万円まで幅広い機種があります。ネクストビジョンや各種マイクロSCOPEをじっくりご覧になりたい方は、ヨシダショールームを予約の上、訪問頂くこともおすすめです。



また、ヨシダのエンド製品は、シングルコーン充填を可能とする『Bio-C シーラー』や、同バイオセラミックを活用し、生体親和性が高く除去も簡単、大人はもちろん乳歯根充にも利用できる『Bio-C テンプ』、コードレスで使いやすいエンドモーター『プレジジョン E-connect Pro』など画期的な新製品が続々出ていますが、同ヨシダのエンドシリーズも大きな注目を集めています。エンドで便利な「バイオセラミック材料」の活用については、7月13日(木)に青井良太先生による[「失敗しないためのエンドセミナー バイオセラミック編」](#)が無料WEB LIVE開催(登録者1週間オンデマンドビデオ付)もあるので是非そちらもご覧ください。

ほか、当社オリジナルユニットの『エクシードCs』、定価250万円とリーズナブルなのにハイスペックな口腔内スキャナ『Medit i700』など様々な新製品が注目を浴び、人並みが絶えずに活気があるヨシダブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

② GC



昨年2月に100周年を迎えたGCブースで、まず注目を浴びたのは来週6月20日(月)に値上げと
なってしまう同社ユニットの『イオムアクア』です。EOMシリーズの特徴はそのまま残し、さら
に過酸化水素水+銀イオンによる水回路洗浄機能の標準装備した製品は、コロナ禍で高まった衛
生意識に対し、患者様にもスタッフにも安心感を与える製品で、フェア当日受注も頂くなど、大
きな注目を集めていました。『イオムアクア』の台数限定超特価品は既に完売御礼ですが、値上
げ後は出せない『フェア大特価』での『イオムアクア』はまだ台数があり、また、『イオムレガ
ロ』に関しては『1台限定フェア超特価』品もまだ残っています。値上げまであとわずかです
が、値上げ前にGCユニットを今一度検討してみても如何でしょうか？



また、注目を集めたのは、ツアイスのマイクロスコープ『エクスタロー300』です。実物を触っ
てみたい代表格のマイクロスコープはフェアにご来場頂いた方は各種製品比較もして頂けま
したが、じっくりゆっくりみたいという方には6月30日(木)にジーシー名古屋営業所にて時間
予約制での体験会も実施するので、是非こちらもご活用ください。実物を確認したいループも多
くの方の注目を集めていましたが、ループは出張デモなども可能です。気になる方はお気軽にお
申し込みください。

ほか、注目を集めていたのは、先週発表となった「骨太の方針2022 記載」の「オーラルフレ
イル対策」にもつながる「口腔機能低下症対策製品」です。同製品の「チェアタイムが確保できな
い」「診断後の治療方針がわからない」「医院収支が心配」「スタッフトレーニングは」などの
疑問がある方は、明日6月16日(木)24時までオンデマンド放映中の[「口腔機能検査は患者さんの幸せに繋がるのか？」](#)という、実臨床で口腔機能検査を活用している相宮秀俊先生によるセミ
ナーを是非ご覧ください。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

③ オサダ



名古屋に主力工場のあるオサダブースで、大きな注目を浴びたのは新製品『オパルフिट』です。歯科診療所の年齢階級別の推計患者割合は、H29 時点で 65 歳以上が 52%と既に半分以上がご高齢の方ですが、その中でも多いのは車椅子までは必要のないアクティブなシニア層です。

そんなアクティブなシニア層に向けて、オサダが新発売した同製品は、標準装備で、腰が曲がった患者様も無理のない体勢で治療ができる「後チルト機構（座面と背板が同じ角度を保ったまま座面ごと倒れる機能：右上写真参考）」や、座面が前に少し傾斜し乗り降りしやすい前チルト機構があり、オプションでサポートアームも付与可能など、歯科医院で最も多い顧客層であろう「アクティブシニア」に的を絞った製品に大きな注目が集まっていました。

車椅子を必要とする方の導入にも優しい「180 度回転機能、可動式ステップ」なども追加で備えた『オパルコンフォート』も魅力的な製品ですが、アクティブシニアを対象とした新製品に大きな注目が集まっていました。



また、小児にオススメな『ペディシア』は、小児ユニットでは少ない背板がしっかりと起き上がるタイプで、巻き込みしにくい工夫や、治療機器を見えにくくするカートテーブルなど小児に安心を与える仕組みが満載です。そのほかにも、オサダで人気の訪問歯科用ユニットや、各種訪問歯科サポートアイテム、半導体レーザーなど様々な製品が注目を集めていました。

オサダ名古屋工場は木曜日などに予約すれば「工場見学」もできます。また ZOOM でのオンラインショールーム見学などにも力を入れています。是非、お気軽に ZOOM でのショールーム見学や、地元で作られているユニットの工場見学などをしてみては如何でしょうか？

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

④ モリタ (&モリタ経由での販売が多い会社)



モリタと同社経由での販売が多い会社ブース紹介。まず注目は、大型ディスプレイで見やすい根管長測定器『Root ZX3』（110,000円）です。オプション『高周波モジュール』（239,000円）も追加でき、高周波通電では、歯髄の焼灼、根管内外の感染組織や汚染物質の焼灼も行え、歯肉切除用モードを選択することで電気メスとしても利用可能な面白い製品は、実際に見てみるとパンフレットでの想像以上にコンパクトな製品で、昨夏発売以降販売好調です。高周波治療器コスモなどを利用されていた（いる）方にも、コレがこの価格で？と重宝がられる製品です。



また、モリタブースで注目を集めたのはクラレノリタケデンタルで最近売れているCAD/CAMのカタナデンタルスキャナーEシリーズの3shape スキャナーと、MD-500 という Canon 製ミリングマシンのコンビです。今回の展示 MD500 でしたが、ローランド製のミリングマシンもあり、多くの歯科技工士様が注目してご覧になっていました。

ほか、デジタル画像で写す際の画質が4Kとなり、画面上でも繊細な画像で確認できる近日発売予定マイクロSCOPE『ライカ M320 DMF 4K』や、「歯の健康、歯ぐきの健康、お口の清掃度」が「虫歯菌」「酸性度」「緩衝能」「白血球」「タンパク質」「アンモニア」といった6項目を5分で測定することのできる多項目・短時間唾液検査システム『SMT（サリバマルチテスト）』など様々な製品が注目を集めるモリタブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑤ タカラ



昨年10月に100周年を迎えたタカは、新製品の顕微鏡『eAria（エアリア）』が大きな注目を集めていました。軽いハンドル操作で、ワーキングディスタンスは200-500mmと広く、最低1.6倍から最大21.0倍と無段階調整が可能。また、鏡筒本体を傾斜させた状態でも接眼レンズを水平に保てるアングルローテーション機能や、動画静止画撮影可能なフルHD CCDカメラ、フットコントローラーも標準搭載と標準で様々な機能が揃った顕微鏡が新たに登場し、多くの方がご覧になっていました。



同社ベストセラーユニットの『シェルト』には同顕微鏡をユニットサイドマウントすることも可能です。ユニットベース部に連結固定することで、マイクロのための床下工事は不要で、コンパクトに設置もでき、床揺れによるアーム振動を抑えることができます。

他にも廉価版ユニット『ベルキュール』のチェア部分が『ヴェルビータ』仕様になり、『ベルポートNP』も新登場致しました。シンプルベーシックで使いやすいようなユニットです。タカラ製ユニットは、全世界での年間販売台数1万台を昨年突破するなど販売が好調なことから、コロナ禍からの部材供給難などの両面の影響で、シェルトは約5-6ヶ月待ちなど、ユニット納期が伸びているので、買替え等気になる方は早めの発注がお勧めです。「美しい人生を、かなえよう」と、100周年の感謝を胸に、新しい100年を歩み始めたタカラベルモントの今後にも楽しみです。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑥ デンツプライシロナ



多くの人で賑わうデンツプライシロナブースで、まず注目を集めたのはセレックです。小池軍平先生による講演『歯科医院における IOS 導入のメリット』でも紹介がありましたが、セレックはチェアサイドコンセプトの院内完結型での運用はもちろんのこと、歯科医院と歯科技工所のデータデジタル連携で「CAD デザインだけ」「デザインとミリングだけ」を行うコネクトコンセプトも広まりつつあり、様々な要望に対応することができる大人気 CAD/CAM です。セレック撮影データ活用で実施できるアライナー矯正サービス『シュアスマイル』は今まで矯正アライナーの「案データ」が戻ってきた後、「微調整のやりとり」がテキストだった点が少し難点でしたが、本6月からインビザラインと似た「3D コントロール」も可能となりました。また、アライナー矯正には「歯のねじれの捻転」などの矯正には向かないなど弱点もありますが、海外でのシュアスマイルには「デジタルワイヤー矯正」もシステム化されており、同システムも日本にいつかは上陸する可能性が高いと考えると、今後の展開も楽しみなシステムです。



なお、セレックは、デンツプライシロナ CT 『アクセス』との連携で更に付加価値を増すので、セレックユーザーからは、同社 CT のアクセスにも大きな注目が集まっていました。また、一般的なピエゾ方式の超音波スケーラーは、直進運動でチップの側面2面しか使えない（背面・内面は使用できない）ですが、マグネット方式でチップが楕円形に動く超音波スケーラー『キャビトロン』は、チップの全周4面を使用することができるため、様々な角度からアプローチしやすく、取り回しも楽で使い勝手が良いと購入頂いた方からは大好評です。お使いの超音波スケーラーにプラスして、キャビトロンを保有するユーザーも増えていますが、一度、マグネット方式の超音波スケーラーを試してみてもは如何でしょうか。様々な機械や小器械が注目を集めるデンツプライシロナブースでした。

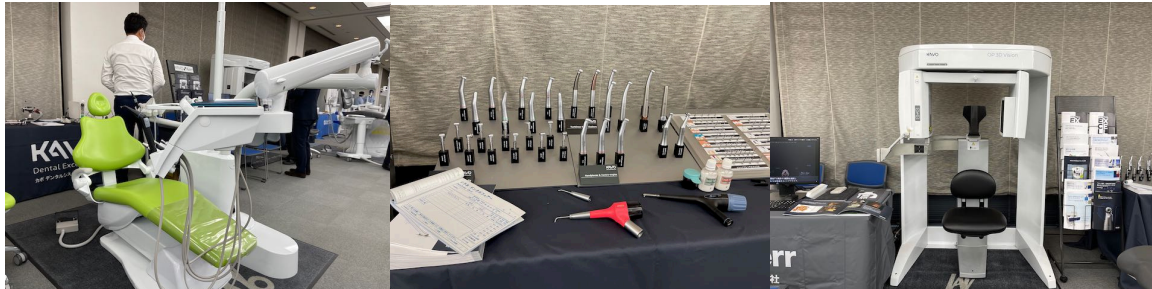
* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑦ カボデンタルシステムズジャパン／カボデンタルシステムズ



2021年12月にカボデンタルシステムズ株式会社（従来企業：CT、レントゲン、カー・オオムコ製品）は、カボブランドとユニット部門がプランメカに売却されたため、同社とカボデンタルシステムズジャパン有限会社（新会社：ユニット・インスツルメント）の2社に分離しました。

分離したカボ新会社のユニット、インスツルメントは、あと2週間ほどの6月30日に値上げとなるため、「その前にどうしようか？」と多くの方がご覧になっていました。ユニットの納期はモノによっては年内に間に合うかどうかといった製品も出てきており、気になる方は、値上げ前で前広に余裕をもった注文がお勧めです。



CT等を扱う従来企業は、カボブランドごとプランメカにユニット部門を売却しているため、今年9月から新社名「エンビスタジャパン株式会社」となることが決定し、また、同社のCT/レントゲンのブランドロゴは、米国で認知度が高い『DEXIS（デキシス）』というブランド名に変更となります。ブランド名は変わっても機械の内容/中身は変わらないため、今後も今までのカボブランドと同様の高品質なCT/レントゲンが供給され、またサポートもされますが、「カボブランドロゴ」のCT/レントゲンが欲しい方は、今年12月までしか同ブランドロゴが入ったCT/レントゲンの販売はないとのことと多くの方が注目を集めていました（2023年1月からは新ロゴDEXISでの販売となります（機械の中身は同じです））。

同社CT座位型「OP 3D Vison」は最大FOVφ23cm×H17cmと撮影範囲が大きいも、被爆線量は少なく、海外では同CT画像を矯正分析に利用する人も多く、気道分析もできる上、設置スペースがコンパクトなCTです。ユニットもCTも注目を集めるカボブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑧ 朝日レントゲン工業



朝日レントゲンブースで、多くの方がご覧になっていたのは同社の新型 CT『ソリオ XZ2』です。まずはシャープ開発技術の IGZO FPD を採用で、パノラマのピクセルサイズが $127\mu\text{m}$ から $98\mu\text{m}$ となりノイズも約半減とスペックが高くなったため、利用頻度の高いパノラマの画像が「より」綺麗になりました。また、CT の FOV が $\phi 90\times 91$ から $\phi 98\times 100$ と大きくなり、ほとんどの「親知らず」まで入るようになります。そして、セファロ付はピクセルサイズ $76\mu\text{m}$ 、かつワンショットと、矯正の際に心配なモーションアーチファクトも最低限で高解像度なセファロを実現と、大きくスペックアップしたのに定価は従来品から据え置きでお買い得な製品です。

ハイスペック&リーズナブルな注目品ですが、注意点は半導体/部品不足と受注殺到のダブルパンチで「納期が 3-4 ヶ月」とかなりかかることです。レントゲン CT を 10 年以上ご使用の先生も、「故障したら買替考えるよ」という先生もいらっしゃいますが、故障してからではレントゲンを利用できない期間の発生リスクや、好きな CT/レントゲンを選べないリスクが出てきます。自動車でも、今は前広検討が必須ですが、10 年以上レントゲンや CT をご利用の先生は、特に前広に新しい機種を選定をして頂くことがお薦めです。



また、新しい IP スキャナの『Scan X Edge』の展示や、アマンギルバッハの CAD/CAM システムの展示もあるなど、新しい製品が続々と登場する朝日レントゲン。「匠」と「マイスター」のこだわり技術を、デジタル化で発展させる朝日とアマンギルバッハが魅せる今後の未来にも注目です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑨ 松風



今年5月に100周年を迎えた松風で、大きな注目を浴びていたのは浴びていたのは、『メルサージュエピック 2in1』です。今回メインセミナー講師の山本浩正先生(Dr. Hiro)は、ご自身の歯科医院で、ユニット3台に対して『メルサージュエピック 2in1』を2台ご利用ですが、同製品は「取り合い」で、患者さんからも次の予約をする際に「メルサージュエピック 2in1 お願いします」とご指名予約が入るほど人気といったお話をされていました。

山本浩正先生の医院様では、パウダーメンテナンス清掃はPMTCより素早くできるので、トータルで有効と判断し、積極的に取り入れているとのことでした。同製品ペリオメイトパウダーの成分のグリシンは、体内で育成される水溶性のアミノ酸で粒子の大きさは60 μ mほどです。歯石はとれませんが、着色やバイオフィルムを素早く除去することに優れています。歯の1つの面に基本は5秒(長くて10秒)で次の面に行き、1歯20-40秒程度で綺麗に清掃が可能です。逆に注意したいのは「当てすぎ」は歯面を削ってしまう懸念もあるので、約5秒で汚れが落ちるので、落ちたらすぐ次の面に移動しながらクリーニングすることが重要といったお話も頂きました。歯科医院様での一番大きなコストは「人件費」ですが、チェアタイムを有効活用できる『メルサージュエピック 2in1』の導入を検討されてみては如何でしょうか?フェアでも当日注文を頂くなど「超」注目製品です。



モースコード3程度と、歯面にやさしい卵殻由来のバイオアパタイト配合の新製品の仕上用PMTCペースト『メルサージュ AP PRO』も山本浩正先生に紹介されて注目を浴びていました。ほかにも、お得な特典も満載の『松風歯科クラブ』、様々なソリューションを提供する『松風S-WAVE CAD/CAMシステム』、口腔内カメラで大人気の『アイスペシャルC-IV』など様々な製品が注目を浴びるなど、100周年企業の今後も楽しみな松風ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑩ ナカニシ



世界で活躍するハンドピースメーカーのナカニシ。そんなナカニシブースで大きな注目を集めていたのは、更に進化したベストセラータービンの『S-MAX Mシリーズ (M900/M800/M micro)』です。ハイトルクで、カートリッジ交換も簡単、リーズナブルと3拍子揃っていた製品ですが、昨年12月1日出荷分からは「クイックストップ機能」も追加となり、口腔内巻き込み防止やサックバックリスク低減と「更に」安心安全に進化しました。従来品 S-MAX M シリーズを購入頂いた方も、新製品カートリッジと互換性があり、新製品カートリッジに交換すれば、クイックストップ搭載製品としてご利用頂けるなど、既存ユーザーにも嬉しいリニューアルです。その他に国産で生まれ変わった『アイクレーブミニ2』、エアポリッシャー『バリオスコンビプロ』etc 様々な製品に多くの方が訪れるナカニシブースでした。

⑪ 白水貿易



白水貿易ブースはウォッシャーディスインフェクター『ミーレ』と、クラスB滅菌器『リサ』のコンビが大人気で、実物チャンバーの大きさや使い勝手など確認する方が多かったです。雇用難時代にスタッフ雇用へのアピールや、生産性向上のために『ミーレ』を導入される医院様も増えています。感染予防にも、生産性向上にも役立つと、「時代」にあった『ミーレ』『リサ』の洗浄滅菌システム。昨今の原材料高や円安等を考えるといつ値上げの発表があってもおかしくなさそうですが、シラネフェア特価がある「今」購入検討は如何でしょうか？

また、ツアスマイクロスコープ『エクスタロー300』も多くの方がご覧になり、「見、聞、触、比、試」の体験が満載で、多くの来場者が注目する白水ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑫ 3M



3Mブースで注目を集めたのは、実体験をしないと「感覚」がわからない印象材自動練和器の『ペンタミックスライト』です。時短でかつ、品質が安定、スタッフ交代の際も安心など、雇用難で生産性向上が求められる時代に嬉しい製品に多くの方が実際に試していました。

また、昨年上市の『スコッチボンドユニバーサルプラス アドヒーシブ(新ボンド)』と『リライエックスユニバーサルレジンセメント(新セメント)』も多くの方が注目していました。新ボンドは、スコッチボンド後継で、ガラスセラミック・歯質への接着力が更に向上し、また「ぬれ性」向上で快適な操作性と容易なエアブローを実現し、「より」使いやすくなったボンド。新セメントはアルティメットの後継で、セラミック、CR、メタルと様々な補綴物、歯質共に、前処理材は「新ボンド」のみで、プライマー塗り分け不要と、シンプルで便利な診療を実現。光照射2-3秒で余剰セメントも除去しやすくなるなど、様々な機能的製品が注目を浴びる3Mブースでした。

⑬ トクヤマ



7月21日にリベースⅢやAP-1セットなどを含む、接着・合着セメント、義歯床用材料、即時重合レジン、印象材、クリーナー、研磨材など各種製品が値上げ、APミキサーⅢセットを8月22日に値上げすることを発表し、「その前に」と多くの来場者で賑わったトクヤマブース。

特に自動アルジネート練和システムのAPミキサーⅢ/AP-1セットは、作業時間を大幅に短縮し、アルジネートの品質も安定化、スタッフ作業環境を改善、また調度調整も可能で、廃棄ロスも削減できる「時代に合った製品」で、利用者からは「もう一台どうしようか」といった声も聞こえる人気製品で注目を集めていました。気になる方は値上げ前にご検討如何でしょうか？

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑭ ウルトラデント



今回、ウルトラデントブースで大きな注目を集めていたのは、とてもお手軽で、画期的なホームホワイトニングの『オパールエッセンス Go』です。歯科医院様でのカスタムトレイ作成が不要なディスプレイ仕様で、元々ホワイトニングジェルが充填されているので、患者様も簡単かつ均一適量のホワイトニング材を簡単にご利用頂くことができるホワイトニング材です。

シラネデンタルフェア 2022WEB セミナーでは、東京医科歯科大学名誉教授の田上順次先生から、『患者さんの心を動かすホワイトニングの提案』というお題でご講演を頂きました。田上先生も実臨床で高齢の方にもホワイトニングをすごく喜んでもらえたご経験などから、時間がある際はだいたいの患者さんにホワイトニングの提案をされているとのことでした。

古くからのお客さんにも『結構喜ばれる方が多いので、一応、全員の人に言うようにしているけど、ホワイトニングというのがあって、』という前置付で話を切り出すと「実はやりたかった」という人が結構いらっしゃるそうです。治療が一段落した後、予後確認などできて頂いた際に、「ちなみに」と、歯の根元の茶色いのか、切縁の部分などの写真を指し示しながら、「ホワイトニングという選択肢もありますよ」とお話をするケースが多いそうです。「こうじゃないとこちらから遠慮して言わないのではなくて、「皆」に言わないといけないな」とお話されていたのが印象的でした。

2016年に日本歯科医師会が実施した「歯科医療に対する意識調査」で、男女1万人に聞いた「お口の悩み」2位は「歯の色が気になる32.7%」ですが、口腔内写真などで茶色目の部分などを指し示しながら「結構喜ばれる方が多いので、一応、全員の人に言うようにしているけど」という前置きつきで、ホワイトニングの紹介をされてみては如何でしょうか？

3人に1人と多くの男女が気にしている「歯の色の悩み」に対する処方箋を医院様にも用意し、是非患者様にもお勧めください。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑮ 東京技研



東京技研ブースで大きな注目を集めていたのは、口腔外バキューム『アルテオ』や、空気清浄機の『メディカルライトエアー』です。

新卒の歯科衛生士さんなども、就職先選びの一つとして感染予防体制整備を考え、口腔外バキュームの有無など感染予防体制等をHPなどで確認する人も増えているようですが、コロナ禍で一度高まった感染予防に対する高い意識は、患者様はもちろん、スタッフ様の間でも継続しています。ご自身も含めた現在歯科医院にお勤めのスタッフや、患者さん、また将来働く可能性があるスタッフのためにも、医院様の感染予防体制の整備を製品受給が少し落ち着いたこのタイミングで検討されてみては如何でしょうか。新規開業では特にセントラル方式で、口腔外バキュームを設置される方も増えており、多くの方が製品の特徴などを確認されていました。

⑯ プレミアムプラスジャパン

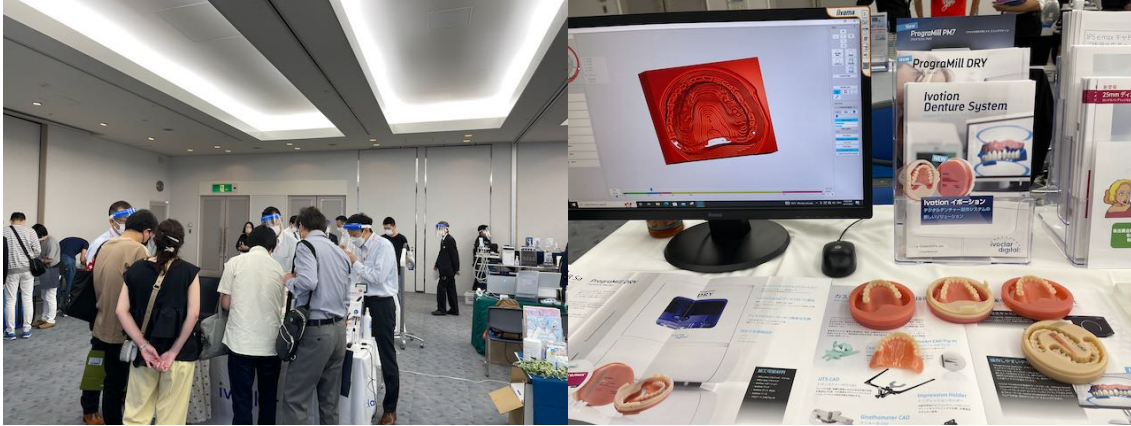


プレミアムプラスジャパンで注目を集めていたのは、『バキュームミラー』です。ミラーの裏側にバキュームのついた便利な製品で、今まではDr とDHの4ハンドでおこなってきた治療も、Drの2ハンドでできる治療が多くなるなど、歯科衛生士さん不足の時代に便利な製品です。

歯科衛生士さんは、PMTCなど「より」生産性の高い仕事に集中できるため、多くの来場者から注目を集め、当日受注も数件頂く注目品でした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑰ イボクラバデント



イボクラブースでは、新しいデジタルデンチャーシステム『Ivotion(イボーション)』が大きな注目を集めていました。

イボクラのイボーションシステムでは、今まで6時間程度かかっていたデンチャー作成を、約90分の時間の歯科技工士作成操作時間と、約160分のミリング時間で、合計約4時間（歯科技工士に必要な時間は約90分）で作成可能となります。人工歯・人工床のCAD/CAMディスクなどの材料代金が約2万円かかる自費用ですが、大幅にデンチャー作成の効率化が図れる同社新システムを、コチラをご覧の技工士様も検討されてみては如何でしょうか？

クルツアー



クルツアーブースで注目を浴びたのは、新型3Dプリンタの『カーラプリント4.0プロ』です。従来品に比べプラットフォームが1.5倍となった上に、お値段は約2/3とリーズナブルなお求めやすくなった3Dプリンタ。同社製品は、模型、個人トレー、サージカルガイド、ナイトガード、咬合プリントなどの各種インクに加え、金パラ置換にも使えるキャスト材料や、デジタルデンチャー材料など、幅広い専用インクを揃えていることが魅力です。デンチャーも含めた様々な製品もデジタルで生産性高く作成ができるようになっています。

また、注目を集めたのは『アルギノブラストクリーム』です。5 μ mの細線再現性で、シリコン印象材と同等の精度をもつアルギン酸印象材で、混ぜると気泡がスッと消え、クリーミーに。実演練和での泡の消え具合に感動し「取引先の歯科医院の先生全員に紹介したいので、パンフレットをあるだけください！」ご要望頂いた歯科技工士様もいらっしゃるなど、是非一度お試しいたい製品です。デジタル製品も、アナログ製品も大きな注目を集めたクルツアーブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑱ タスク



タスクブースで注目を集めたのは、チタン製の抜歯鉗子です。一般的なステンレス製と比べると、なんと重さは半分以下。持ってみると、その軽さや、使いやすさには感動の製品で多くの来場者が手にとって「いいね!」とお話をされていました。お値段はステンレス製よりお高いですが、チタン製なので錆にも強く、耐久性も高い長寿命の製品なので、「いい物を長く使いたい」という先生から大きな注目を集めていました。

日本デンタルショーでも注目を集めた鋭匙の『ルーカス（ギザ付き）』なども含め、多くのインスツルメントや棒物を実際に手にとって確かめる方の多いタスクブースでした。

ヒューフレディジャパン



ヒューフレディブースで注目を集めたのは、同社人気のグレイシーキュレット『エバーエッジ』シリーズで、新しい人間工学に基づく「トゥルーフィットテクノロジー」で設計された『#XE2 ハーモニー』のハンドル製品です。実際に手に取ると軽く感じ、また、扱いやすそうな製品。歯科衛生士さんは腱鞘炎などで、手を痛められてしまう方も多いと聞きますが、人間工学に基づいた設計で手にも優しい製品が大きな注目を集めていました。材料高/円安などの影響で、9月頃には同社各種製品が値上げ予定との情報もあり、気になる方はお早めの検討が吉です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑱ ムラカミメディカル



ムラカミブースで大きな注目を集めていたのは同社新製品の『シアーミスト』です。米国 Bio-Cide International 社製の水成安定化二酸化塩素が主成分の除菌・消臭スプレー。同社製の水成安定化二酸化塩素は特許技術で、アポロ 11 号での宇宙食滅菌剤や、ボーイング社の飲料水浄化剤としても利用され、日本の厚生省からも飲料水の殺菌にも使用認可を受けている安全性が高い除菌製分とのこと。アルコールフリーで、塩や砂糖と同じレベルの安全性ながら、強力除菌で約 8 時間も抗菌力があるという製品に大きな注目が集まっていました。

ユニット、周辺機器。マスク、スリッパ、ドアノブ、トイレなど様々な場所の院内感染防止対策に「安全性」が高い同製品をご利用してみても如何でしょうか？

サンスター



サンスターブースで大きな注目を集めていたのは、『ガム・ウェルプラス #226 デンタルブラシ指導用』です。歯頸部や歯間部の狭い隙間に届きやすく、また歯周プラークも絡め取りやすいテーパー毛を採用しており、歯肉炎および初期歯周炎の方にお勧めな歯ブラシです。院内処方でも開封しやすい個別袋包装で、またキャップ付きで TBI 後の持ち帰りもしてもらいやすい同製品。実は薬局等の一般市場では包装形態の違う同製品が 1 本 330 円ですが、指導用で医院様には 100 本 7,800 円（1 本あたり 78 円）での販売とお得な価格設定もあり、多くの方が実物をご覧になりながら、熱心に話を聞いていました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑳ 東海歯科器材



東海歯科器材ブースで大きな注目を集めたのは、マイクロテックの『マイクロカメラ CU-0.5』です。スマートフォンやタブレットにWifi 接続可能で、静止画・動画を撮影できるWifi 口腔内撮影用カメラは、焦点距離 5-10mm、カメラ最大解像度 1920*1080 ピクセル、センサーピクセルサイズ 200 万画素で、IOS にも対応しているため、気軽に口腔内の写真を撮り、タブレット等へ送信できます。お値段が 19,800 円とリーズナブルな製品な点も魅力で多くの方が足を止めてご覧になっていました。

MTG




今回初出店となる MTG からは、SUMMER COLLECTION2022 という医療従事者様向け限定セール対象品が多く展示されていました。同社 ReFa ブランドの美顔ローラー『ReFa CARAT RAY』は女性に大人気の製品ですが、同 ReFa ブランドから、1回5分で気軽に使えるLED を活用した新美顔器『ReFa BEAUTECH SPOT』や、1台10役の小型ヘアアイロン『ReFa BEAUTECH FINGER IRON』、頭皮を連続的につまみあげ美しさと呼び起こす『ReFa GRACE HEAD SPA』など様々な ReFa ブランド製品が大きな注目を集めていました。


私も同社『SIX PAD POWER GUN』を試してみましたが、そのコンパクトボディからは想像できないほどパワフルなマッサージがとても気持ちよく、また様々なアタッチメントで体の様々な部位がケアできそうなので思わず購入してしまいました。他にも気になる製品が多く、多くの方で賑わう MTG ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

骨太の方針 2022 注目点 新しく注目記載！

生涯を通じた歯科健診
(いわゆる国民皆歯科健診)
の具体的な検討





まだ「具体的な検討」で入るかは未定
だけど入ったら歯科界へのインパクト大や！

毎年、政府が6月ごろに閣議決定して重要方針を出す「経済財政運営と改革の基本方針」は通称で「骨太の方針」と言われ、政府がチカラを入れていく方針／方向性がわかるので、注目を浴びます。骨太の方針 2017 から歯科に関する文言が入りはじめ、6年連続で国全体の方針として、歯科医療体制の充実に関する文言が記載されています。骨太の方針は「一言、一言」が熟慮の上、掲載されており、今後の大きな方向性を把握するために役立ちます。

政府方針を踏まえた上で、今後の医院様の運営の方向性を考えてみては如何でしょうか？

<骨太の方針の歯科に関わる文言>

- ✔ 全身の健康と口腔の健康に関する科学的根拠の集積と国民への適切な情報提供
- ✔ 生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）の具体的な検討
- ✔ オーラルフレイル対策・疾病の重症化予防につながる歯科専門職による口腔健康管理の充実
- ✔ 歯科医療職間・医科歯科連携を始めとする関係職種間・関係機関間の連携
- ✔ 歯科衛生士・歯科技工士の人材確保
- ✔ 歯科技工を含む歯科領域におけるICTの活用を推進し、歯科保健医療提供体制の構築と強化に取り組む。
- ✔ また、市場価格に左右されない歯科用材料の導入を推進する。

実は今までも「生涯を通じた歯科健診の充実」という文言は2017年から5年連続で文言に入っていますが、それが「生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）の具体的な検討」という文言に発展し、議論が深まるため実効可能性が増したものです。まだまだ「口腔と全身の健康との関係のエビデンスの精緻化」「歯科健診の重要性のさらなる理解」「健診の仕組みの検討」「データの標準化」など課題は多いですが、いわゆる国民皆歯科健診が実現すれば、歯科界に対するインパクトは大きく注目が集まります。3～5年後を目処に導入をめざす方向性のようですが、「各種課題」を歯科界全体で理解した上で、その動きをサポートしたいところです。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

✔ **オーラルフレイル対策・疾病の重症化予防**につながる歯科専門職による口腔健康管理の充実



2019年からフレイル（虚弱）に対する口腔健康管理など歯科口腔保険の充実といった文言が入り、オーラルフレイル対策の製品を実臨床に活かす医院様も増えてきています。2040年を見据えた「歯科ビジョン」にも「2025年までにオーラルフレイルの認知度を50%にする」との目標値が示されていますが、医院様も口腔機能検査等に本格的に取り組んでみては如何でしょうか？

✔ **歯科衛生士・歯科技工士の人材確保**

✔ **歯科技工を含む歯科領域におけるICTの活用を推進し、歯科保健医療提供体制の構築と強化**



歯科界の課題として、「歯科衛生士・歯科技工士の人材確保」もごございます。両職種に対する魅力の発信や、復職の支援、歯科医院や歯科技工所での働きやすい環境づくりも必要です。

また、総務省の推計によると、日本の20-64歳の労働人口は2019年の6,925万人から2040年には5,543万人に減少します。また65歳以上の高齢者は2040年には3,921万人と労働人口の70%以上もの人数となる見込みです。日本全体で労働人口不足が予想されるなか、次項にもある

「ICT活用」なども通じ、「機械にできることは、機械に任す」といったことも利用しながら、歯科界の生産性を高めていく必要が多分にあります。CAD/CAMやウォッシュャーディスインフューター、自動精算機など様々な機器を活用して生産性を向上させては如何でしょうか。

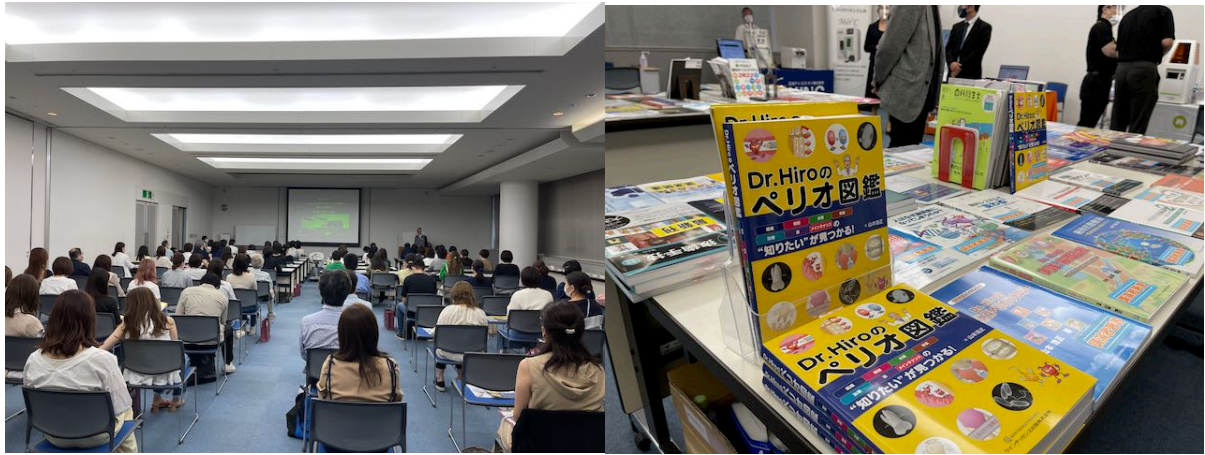
✔ **歯科医療職間・医科歯科連携**を始めとする関係職種間・関係機関間の連携

「医科歯科連携」も今後必要な事項です。デンタルネットシラネでは、8月31日(水)13:15-14:00に医科歯科連携で著名な押村憲昭先生から「明日からできる医科歯科連携～人生100年時代に歯科ならではの強みを活かしてみませんか?～」というお題でご講演を頂く準備もしております。「ご近所医科歯科連携導入マニュアル」などもご執筆され、実臨床でも医科歯科連携を実践する押村先生のお話も是非LIVEでお聞きください。

シラネでは、「骨太の方針」などの方向性も踏まえた上、様々な情報発信をさせていただきます。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集② SRP に自信がある方、手を上げてください！



*左上写真：コロナ禍にて間隔に余裕をもった 100 席限定セミナー。本来、受講希望者全員に受講頂きたかったところですが、無条件で募集をしてしまうと 2～300 名程度の募集が一気に来てしまい、そこから選ぶのも不公平感が出てしまうので、山本浩正先生もご利用のメルサーージュエピック 2in1 ご購入医院様から先着優先で募集させて頂きました。今回ご希望も、受講できなかった方々には大変申し訳ございませんが、コロナ禍で限定された席数の中から、不公平感がでないよう希望度の高い医院様を優先する措置としてご容赦ください。多少ではございますが、ご講演の内容を本編にてお伝えさせて頂きます。
*右上写真：Dr. Hiro のペリオ図鑑は山本浩正先生の最新本ですが、表紙はウクライナ色をイメージされた「最新」です。

シラネデンタルフェアの午前メインセミナーでは、Dr. Hiro として 21 冊もの著書、また連載も 356 ヶ月分（なんと約 30 年毎月！）と執筆され、わかりやすい本で非常に人気の高い山本浩正先生に、「メンテナンス・クリーニングが変わってきた！」というお題でお話を頂きました。

『SRP が得意な方、HAND UP（手をあげてください）』

山本先生から公演中に来場頂いた方々への問いかけがあり、なかなか人前で手をあげるのが恥ずかしい面もあり、挙手される方はわずかでしたが、自信をもって、やりがいをもって、仕事に取り組むためのお話を、とてもわかりやすい例もエピソードを色々と交えながら講演していただきました。

『スケーラーを自腹で買ったことがある方、HAND UP（手をあげてください）』

最近スケーラーを自腹で購入される歯科衛生士さんは減っているようです。一流料理人の世界では、包丁は自前で購入し、自分で責任をもって手入れをするのが当たり前。例えば、鉄板焼きのガーリックライスでも、美味しいものと、えぐみのあるものがあります。その違いは何か？可能性として高いことを一流料理人に聞くと、料理人の包丁手入れが悪いなどの理由で、ニンニクがシャープに切れずに細胞を潰してしまいえぐみが出てしまうということも。これは「歯科でのスケーラー等の器具を大事にすべきこと」と繋がります。

山本先生からは、「自分で購入したキュレットはかわいいですよ～！あの人の右上 6 番には絶対縁下があると思うけど、「この子」は遠心でいい仕事するのよね！」といった具合に、1 本でもよいので自分で購入したスケーラーを使い出すと「面白い！」といったお話も頂きました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

『スケーラーを自分でシャープニングする方、HAND UP（手をあげてください）』

「学習」とは、京都大学の川上浩司教授の話によると「自分の時間や手間をかけ、自分が変わることにリアリティを感じる作業」とのことです。実は「楽（ラク）」と「楽（たのしい）」は同じ漢字でも共存しにくいものようです。「ラクだけど楽しくない。ラクじゃないけど楽しい。」ということはよくあるけど「ラクだけど楽しい」ということは確かに少なくも感じます。同じく、川上教授から「不便益」という言葉が提唱されています。「不便益」は不便だからこそ得られる利益のことです。例えば、手でシャープニングを行うことで生まれる「不便益」は、ブレード形態をしっかりと見るチャンスになるということ。具体的にどの部位にどう使おうかイメージしながらシャープニングをすると楽しく、主体性も持てます。

『過去数ヶ月によい言葉と出会った方、HAND UP（手をあげてください）』

「言葉選び」はとても大切です。昔は読書等を昼休みにされる方も多かったですが、どれくらい手間をかけ勉強をされているのでしょうか。尊敬をする方は貴方の本棚をみたらどうコメントをするのでしょうか？

- ・スケーラーを自腹で買ったことがない。
- ・シャープニングを自分でしていない。
- ・本を読んでいない。

全てに該当せずに、SRP が不得意な貴方。 得手・不得手とはそういうものです。

といった自主的に取り組むこと、道具を大事にする事の大切さについてのお話も頂きました。

得手・不得手の差を埋めるものは、たいてい微々たるものです。そしてそれを埋めるのは経験です。どれだけペリオ図鑑で勉強しようが、セミナーを受けようが、大切なのは経験。経験が貴方を定義します。だから「やめたらアカン」

例えば退職するとしたら、どんな人に引継ぎをしたいのでしょうか？しっかりした人でしょうか？

一方、退職せずに続ける場合には如何でしょうか？

「過去 自分 現在」 過去の自分はどうでしたか？

何も知らず出来なかった過去の自分から現在の自分に引き継ぎをしました。

「現在 自分 未来」 それではどんな自分に引き継ぎをしたいですか？

自分が引き継ぎをしたいと思えるような、自分になりましょう！

と、LIVE 公演の臨場感やお話の数分の 1 程度しか伝わらないかもしれませんが、山本浩正先生からは、様々な身近なわかりやすい事例も交えながら、仕事に対する取り組み方や姿勢、楽しみ方、生き方のような、とても誌面では伝えきれない感動のお話を頂きました。とても貴重なご講演を頂いた山本浩正先生にはこの場を借りて、改めて御礼申し上げます。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集③ 金属価格の高騰と、CAD/CAM・デジタルデンティストリーの進展



骨太の方針でも「市場価格に左右されない歯科用材料の導入を推進する」との記載がありますが、昨今の金パラ価格の高騰/乱高下は国全体の経済財政運営と改革の基本方針に記載されるほどと課題となっています。

一方で進む、脱メタル、CAD/CAM 関連の診療報酬改定の動きは下記の通りです。

2014年4月 CAD/CAM 冠（小白歯） 保険導入

2016年4月 CAD/CAM 冠（大白歯） 金属アレルギー患者に限り保険導入

2017年12月 CAD/CAM 冠（大白歯） 下顎第一大臼歯に保険適用拡大

（上下顎第二大臼歯全て残存歯が残存し、過度な咬合圧がかからない条件）

2020年9月 CAD/CAM 冠（前歯） 保険適用拡大

2022年4月 CAD/CAM インレー 保険適用決定

どんどん CAD/CAM 関連の保険導入範囲は拡大しており、また CAD/CAM 分野の技術も大きく進展しているなど「拡大傾向」は変わらない脱メタル、CAD/CAM 補綴の流れ。流れを実感頂くためにも、今般のシラネデンタルフェアメインセミナーでは日本デジタル歯科学会の理事でもいらっしゃる小池軍平先生に『歯科医院における IOS 導入のメリット』というお題でお話を頂きました。

小池先生からは、CAD/CAM 保険導入の流れから、光学印象に関する医療技術評価提案書が提出されており、今後光学印象が保険導入となる可能性もあることや、CAD/CAM の歴史、先生の IOS（口腔内スキャナ）活用法、CAD/CAM を活用した長期症例など様々なお話を頂きました。

CAD/CAM にはコンセプトとして下記3つがあります。

- ① インハウスコンセプト（技工所に模型を送付し、技工所でスキャン→設計→加工）
- ② チェアサイドコンセプト（院内完結型）
- ③ コネクトコンセプト（院内でスキャン。データを技工所へ送り、「設計だけ」や「設計と加工だけ」技工所が行い、データもしくは、補綴物を技工所から医院へ送付）

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。



セレックは1985年から37年もの歴史がありますが、チェアサイドコンセプトの院内完結型での運用はもちろんのこと、歯科医院と歯科技工所のデータデジタル連携で「CAD デザインだけ」「デザインとミリングだけ」を行うコネクトコンセプトも広まりつつあり、様々な要望に対応することができる大人気CAD/CAMです。

小池先生からは、セレックを活用しての、元祖セラスマート（最新のセラスマートより強度的には弱いGCハイブリッドレジブロック）で本7月には10年となる長期症例、イボクラのリューサイトベースブロックでの13年もの長期症例などもご紹介頂きましたが、既に重合済の材料は長期安定性も高く、しっかりと形成を行えば、精度等も問題ないと、長期生存の実例も見せて頂きながら説得力のあるお話を頂きました。

また、補綴物はもちろんのことですが、口腔内スキャナで撮影した3Dデータを用いて、インプラントへの応用や、アライナー矯正への応用、はたまた、デジタルOHIへの応用など様々な応用例についても小池先生からはお話を頂きました。

特に新鮮味があって面白いと感じたのはデジタルOHIです。日本歯科総合研究機構の調査によると、「患者さんが歯科医院に求めること」では「わかりやすく説明、病態を教えてくれること」という事項が上位にくるそうですが、もともと「他人事」のように聞いていた患者さんが、口腔内スキャナで撮影した自分の口腔内3Dデータを見せると前のめりで話を聞く様や、子供も自分で口腔内の様子に興味を持つ様子は、口腔内スキャナのデータを活用すれば、患者さんの口腔内への興味・関心も自分毎としてより深まり、患者さんの理解度も格段に高まることを感じさせます。とても貴重なご講演を頂いた小池軍平先生にはこの場を借りて改めて御礼申し上げます。

様々な発展性を秘めたデジタル印象+CAD/CAMは、今後の時代に必須なものとなります。骨太の方針でも「歯科技工を含む歯科領域におけるICTの活用を推進し、歯科保健医療提供体制の構築と強化」とありますが、労働人口がさらに少なくなる今後を見据え、歯科医院様や歯科技工所様でも口腔内スキャナやCAD/CAMの導入をそろそろ本格的に検討されてみては如何でしょうか？

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

最後に…

長くなってしまいましたが、お忙しいところ最後までお読み頂き誠にありがとうございます。

コロナ禍にて2020年、2021年と2年連続で実地開催は中止となりましたが、今回は3年ぶりにシラネデンタルフェア2022を開催させて頂きました。

コロナ禍にて、感染予防策の徹底で、毎時間毎に定員を定めた日時予約制や人数制限、参加者の事前バーコード登録、出展者のフェイスシールド・マスク着用の徹底、通路スペースを3m以上と広めの確保、同線分離、体温測定や、アルコール消毒、入場前消毒、換気など、コロナ禍でもできる限りの感染予防体制で実施しております。来場者様、出展者様にも感染予防対策に多大なご協力を頂き、今回のデンタルフェアが久しぶりに開催できたこと、改めて御礼申し上げます。



*左上「AI顔認識検温システム：Facr to Face /290,000円」は名古屋の上場企業アスカで検品済製品。トヨタ等にも自動車部品を収め、品質管理に自信がある企業検品で安心感があります。通路は右上写真のように余裕を持って確保いたしました。

中部地区で2年以上ぶりとなる大型デンタルフェアでしたが、「Living with COVID-19」とコロナ禍でもできる感染予防をしながら、日常生活を取り戻していければ良いなと考えております。

久しぶりに実地のフェアを開催させて頂いて感じるのは、『やはり、現場で多くの製品も実際に見て、聞いて、触って、比べて、リアルで体感できるという機会は良いな。3度目の正直で実施できてよかったな！』というのが率直な感想です。

今回は記念すべき第25回目のシラネデンタルフェアでしたが、この「25」という数字にかけて、ご来場頂いた歯科医療従事者の皆様も、出展社の皆様もお互いが「良い製品、サービス、情報、人」に出会えて、また紹介できて、「ニコッ(25)」と笑える機会を少しでも多く提供できるフェアとなりましたら幸いです。また、本レポートも、歯科医療従事者の皆様への情報発信が第一ですが、出展社の皆様の情報発信の一助となれば幸いです。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

「明けない夜はない」

コロナ禍でも少しずつ、コロナとの共生を模索しながら、日常生活を取り戻せていけたら良いなと考えております。

私共、歯科ディーラーにとって第一の努めは、歯科医療従事者の皆様へ『よい情報、よい製品』をいち早く正確にお届けし、『歯科医療従事者の皆様へのお役立ち』をすることだと考えております。そして、歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを通じて、皆様の笑顔や健康に少しでも寄与できたら良いなと考えております。

『人々の笑顔、健康に寄与することを目指して！』

今後も歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを第一に、様々な情報発信に努めて参りますので、引き続きご愛顧のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

以 上

(取材・編集)株式会社シラネ 代表取締役社長 榊原利一郎